

適応外使用医薬品の使用申請書

責任者 麻酔科 紺崎 友晴

内容	硫酸Mg補正液 1mEq/mL	規格	0.5mol 20mL	<input type="checkbox"/> 院内調剤が必要									
薬剤	QT延長に関連する多形性心室頻拍の患者	<input type="checkbox"/> 特定の患者のみ ID 氏名											
申請理由	<p>硫酸マグネシウムはTorsade de Pointes型心室頻拍に有効とされている。不整脈薬物治療ガイドラインには、「TdP の停止と急性期の再発予防には硫酸マグネシウムの静注 30 ~ 40 mg/kgを 5 ~ 10 分間で静注し、さらに効果があれば成人の場合 3 ~ 20 mg/分の持続点滴が有効である。」とされ、推奨クラスIIa、エビデンスレベルBとなっている。</p> <p>麻酔薬および麻酔関連薬使用ガイドラインにも「Torsades de pointes, ジギタリス中毒による心室性不整脈に有効である」さらに「動物実験では再灌流前の早期投与により、心筋壊死領域が縮小することが報告され、急性心筋梗塞後の再灌流障害防止に有効である可能性がある」と記載されている。</p> <p>今日の治療薬の抗不整脈薬の解説に同一成分であるマグネゾールについて記載されている。</p>												
問題点と対策	<p>マグネシウム血中濃度が上昇すると、マグネシウム中毒が発症する。5mEq/Lを超えるとPR間隔延長、QRS幅拡大、Tは増高が起き、10mEq/Lに近づくと深部腱反射消失、呼吸抑制。15mEq/Lで呼吸停止、房室ブロックなどの伝導障害。25mEq/Lを超えると心停止する。</p> <p>マグネシウムは主に腎排泄されるため、腎機能低下している患者には慎重投与を要する。血清マグネシウム値をモニタリングし投与量を調節する。</p>												
根拠となる文献	<table border="0"> <tr> <td>不整脈薬物治療ガイドライン</td> <td>日本循環器学会</td> <td>2020</td> </tr> <tr> <td>麻酔薬および麻酔関連薬使用ガイドライン 第3版4訂</td> <td>日本麻酔科学会</td> <td>2019</td> </tr> <tr> <td>今日の治療薬</td> <td>南江堂</td> <td>2022</td> </tr> </table>				不整脈薬物治療ガイドライン	日本循環器学会	2020	麻酔薬および麻酔関連薬使用ガイドライン 第3版4訂	日本麻酔科学会	2019	今日の治療薬	南江堂	2022
不整脈薬物治療ガイドライン	日本循環器学会	2020											
麻酔薬および麻酔関連薬使用ガイドライン 第3版4訂	日本麻酔科学会	2019											
今日の治療薬	南江堂	2022											